

令和5年度 第1回向日市社会教育委員の会議	
日 時	令和5年5月23日(火) 午後2時～同3時30分
場 所	向日市役所別館 第10会議室
出席委員	池田委員、植田委員、河村委員、定金委員、田賀委員、高畑委員、田邊委員、中西委員、中本委員、吉岡委員、淀野委員
欠席委員	横田委員
事務局	永野教育長、清水部長、日下部生涯学習課長、小田中央公民館長、芦田図書館長、里見文化資料館担当課長、渡辺文化財調査事務所長、北山天文館長
内 容	1 役員の選出について 2 令和5年度社会教育関係事業計画について 3 令和5年度社会教育委員関係の事業予定について
委 員	<p>【開会】</p> <p>○教育長あいさつ</p> <p>○委員、事務局職員紹介</p> <p>○議題1 役員の選出について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・向日市社会教育委員の会について 中本委員長、高畑委員長代理を選出し承認した。 ・乙訓社会教育委員等連絡協議会の役員(副会長:1名、理事:2名、監事:1名)について 副会長として中本委員長、理事として高畑委員長代理、河村委員、監事として植田委員を選出し承認した。 <p>○議題2 令和5年度社会教育関係事業計画について</p> <p>ー生涯学習課、中央公民館、図書館、文化資料館、天文館、文化財調査事務所事業について説明ー</p> <p>【生涯学習課事業について】</p> <p>人権研修会Ⅰの講師については私が推薦したので補足すると、講師は現在、大学の教職課程でも人権問題を担当されており、講演は映画の中に描かれている賤民の姿を通じて、どの世代にも人権を考えてもらおうという内容である。</p>
委 員	<p>人権研修会Ⅰについて、幅広い世代が理解出来るような講演を予定しているとのことだが、参加者としては小学生から大人までを対象とするのか。</p>

生涯学習課長	その予定である。
委 員	<p>人権研修会については2回とも内容が充実しているので楽しみにしている。「はたちの集い」について、計画書の内容を読むと、開催目的や方針が分かりにくいように感じる。成人年齢が18歳に引き下げられた今、なぜ20歳を祝うということの明確な方針は持っているのか。</p>
生涯学習課長	<p>委員ご指摘のとおり、法律上の成人式として開催はしていないが、20歳を節目として捉えている方が多い中、近隣市町村の動向を参考にしながら実施している。</p>
委 員	<p>18歳は高校3年生であり、1月は大学受験の時期でもある。そんな中成人式に出席するのは成人にとっては大きな負担だろう。そのため、全国の市町村においてもこれまでどおり、20歳を節目として祝う流れが多いのではないかと。</p>
生涯学習課長	<p>全国的にみても18歳で実施しているところは少ない。成人というより、20歳の記念としてとらえ、成人の日を祝いたいと思っている。</p>
委 員	<p>事情はよくわかる。今後、もう少し開催の方針を主催者として明確にしていきたい。</p>
委 員	<p>18歳で成人となり、それから2年あまりで20歳となり、その2年を過ごした若者が改めて集うことで、これからどんな大人になろうと気持ちを新たにする意味あいが、はたちの集いにあるのではないかと思う。開催の方針を再度検討し、明確にすることで、祝う側、祝ってもら側どちらも納得がいくようにしてもらいたい。</p> <p>【中央公民館事業について】</p>
委 員	<p>中央公民館は、新たに建設された市民会館の所在地にあるのか。</p>
中央公民館長	<p>旧市民会館では、中央公民館と市民会館は併設館として存在していたが、現市民会館は中央公民館と併設ではなく、職員については、中央公民館事業担当として教育委員会内に籍がある。市民会館の使用にあたって条例では市民会館のホールを除いて、各会議室を中央公民館として使用することができる。そのため市民から、中央公民館として市民会館の利用希望があれば対応している。また市内に5つの地区公民館があるので、地区公民館の管理と地区公民館を会場とした中央公民館の事業を展開している。</p>
委 員	<p>使用する市民にとっては市民会館でも中央公民館でも大差はないが、市民会館と中央公民館の法上の位置づけなどは明確にしておく必要がある。</p>
委 員	<p>公民館クラブ・サークル学習発表会（舞台の部）を3月に実施とのことだが、昨年度は実施したのか。その出演団体数や観覧入場者数はどのくらいであったか。</p>

中央公民館長	昨年度は3月26日(日)に実施し、出演団体は7団体、出演者が95人、観覧者が230人だった。
委員	その時点での登録団体数はいかほどであったか。
中央公民館長	今年度の4月1日現在では、66団体で892人のクラブ員だったが、その直後に1団体増え、現在は67団体、クラブ員が922人となっている。
委員	登録団体が67団体、出演団体は7団体。とても少なく感じるがそのあたりはどのように考えているのか。
中央公民館長	従来から登録団体数が80～90団体でそのうち学習発表会に出演されるのが約10団体程度であった。舞台に出演されるのはコーラス、楽器演奏というようなクラブに限られ、またクラブ員が一定数いて練習もできているなど条件がそろっている団体が出演している。
委員	学習発表会は参加市民にとって、日頃の練習の成果発表に限らず、市民交流や市民の文化度を上げるといった様々な目的がある。より活性化することを目指し、参加者数を増やす工夫を考えてほしい。
	【天文館事業について】
委員	既に終わっている今年度事業について参加人数はどのくらいであったか。
天文館長	「春のプラネまつり」は両日で78人、「ゴールデンウイーク特別投影」は3日間で172人、「昼の金星観望会」は悪天候が影響したこともあり、3日間で32人の参加者数であった。
委員	天文館のボランティアはどのような方がどういったことを担っておられるのか。
天文館長	毎月1回開催の「定例観望会」において、ボランティアが所有する望遠鏡を使用し実際に天体観測を行っている。雨天時はプラネタリウム室で星座解説などを行ってもらっている。ボランティアの協力のもと、「定例観望会」は開催できている。
委員	天文館をはじめ、各施設において子ども向けの事業をたくさん開催している。子どものうちから文化や知識に触れ、体験する機会を持つことは、未来の文化人の育成といえる。子どもの頃に経験したことというのは大人になってからも経験しやすい。今後の社会教育の発展につなげていくため、子どもたち対象の事業を引き続き力を入れていただきたい。
	議題3 令和5年度社会教育関係事業の予定について －事業予定について説明－ 【閉会】